

(株)地主クリニカルサポート

在宅介護支援センター デイサービスたまゆら 【地域密着型通所介護】

● 運営推進会議開催 報告書

開催日時	
令和8年3月2日(月)	
参加者	
利用者様	1名
利用者家族様	1名
地域住民代表	1名
地域包括支援センター	1名
知見者 主任介護支援専門員	1名
職員	2名(管理者・生活相談員)
会議次第	
(1) デイサービスたまゆら 概要 (2) 利用状況について (3) 活動状況について (4) インシデント・アクシデントについて (5) 研修について	
会議録	
○ 事業所の概要の報告 職員体制・利用者様登録状況・介護度内訳・年齢内訳・平均利用者数	
○ 利用状況について 毎月の利用者数・利用地域内訳など	
○ 活動状況の報告 毎月1回…生け花 毎月2回…アロマハンドマッサージ 9月…敬老会 10月…運動会 12月…クリスマス会 1月…新春お楽しみ会、消防訓練	
○ インシデント・アクシデントについて 事故はなかったが転倒 1件あり	
○ 研修について 入浴、BCP 訓練、認知症、高齢者虐待防止研修など	

○ 意見交換・質疑応答

利用者

- ・目が薄くなったし、昔のようにはいかないけど、活動に参加しています。

家族様

- ・手厚いと感じていますが、1日の職員の出勤数は何名ですか？

→DS：利用者様の状況で加減していますが、5～6名で対応しています。送迎面で職員数が必要なケースや介護度が重い方が増えて処置や介助量が増えている現状です。

- ・急な体調不良があった時は救急車で対応になりますか？どこの病院へ搬送する等、決めてもらえるのですか？

→DS：利用中の発熱等の体調不良での受診に関しては、基本的には家族様で対応をお願いしています。非常事態や状態によっては、病院までお連れするケースもあります。傷病の程度によって救急搬送となった場合の搬送先は救急隊の方の判断になると思います。

- ・高齢者虐待防止の研修内容が「怒りのコントロール」ですが、誰に対する怒りですか？

→DS：利用者様や職員間の人間関係など様々です。ストレスのかかる場面に遭遇した時に感情に流されず、人間自体の自然な感情である「怒り」と上手に付き合う技術を学びました。今後に生かしたいと思います。

民生委員

- ・よく考えて行事等されていると思います。
- ・利用者様間でトラブルが発生することはないですか？

→DS：人間関係のトラブルは時にあります。職員が雰囲気を感じたときは早めに共有して、事が大きくなるように間に入ったり、席を変更したり、配慮することを心がけています。

地域包括支援センター

- ・個別で作業を提供する場合、職員が提示したものから利用者様が選ぶのですか？それとも利用者様の希望のものを職員が用意するのですか？

→DS：自分で決めることが難しい方が多いので、最初は生活歴やコミュニケーション等の情報から職員が促す形が多いと思います。そこから、他の方も興味を持たれて輪が広がることもあります。

- ・転倒が発生したときは必ず受診する事業所もありますが、どうですか？

→DS：転倒の状況と心身の状態を確認して、必要と判断した場合は受診の形をとっています。

介護支援専門員

- ・利用者様の年齢も徐々に上がっているのので、引き続き体調管理に気を付けてサービスを続けてください。

○次回の開催は令和8年9月の予定